

公表用データシート

業 種	海運(旅客)
取組分野	社内情報伝達及びコミュニケーションの確保
テーマ	輸送安全確保に必要な情報の共有に向けた総合的な取り組み
取組の狙い	輸送の安全の確保に必要な情報の共有
具体的内容	<p>1. 南海フェリー株式会社においては、経営トップをはじめとする経営管理部門と本船乗組員等との間で、輸送の安全の確保に必要な情報を共有するため、常務会、部課長会議等の会議体の活用のみならず、以下の取組みを行い、コミュニケーションの確保を図っています。</p> <p>経営トップが頻繁に訪船(月4~5回以上)・乗船活動(月1回以上)を実施</p> <p>運航管理者は、毎日の出勤時に同社フェリーを利用し、乗船の際に対面で船長等現場の人間から意見を収集</p> <p>安全方針等の社内情報は、社内報「NF NEWS」(毎月発行)に掲載し、社内LANを使って配信</p> <p>社内、船舶の各職場に「安全方針」を掲示し、定期的(1週間以内)に担当者を決めて唱和</p> <p>部署横断的な重点課題推進委員会(全部で6つの委員会で構成。安全管理体制の構築は第1委員会を担当)による検討結果を原則月1回常務会に報告し、社内の横の意見を収集・まとめやすくするとともに、経営管理部門に意見を上げやすくしています</p> <p>安全に関する事項を含む改善事項を1人1件提案することを重点施策に掲げ、現場からの情報収集に努め、採用及び優秀な提案と判定された提案者に対し、企画等提案制度規定に基づき表彰を実施</p> <p>2. 運輸安全マネジメント評価後の取り組みとして、任意ISM認証を取得し、経営トップから現場までコミュニケーションの充実を図り、継続的に安全・環境問題に取り組んでいます。</p> <p>* ISM: International Safety Management 船舶安全管理システム</p>
取組の効果	現場と経営陣とが一体感をもって、安全確保に取り組んでいます。
事業者名	南海フェリー(株) (連絡先:073-422-2160)